

平成 30 年度 大阪府立河南高等学校 第 2 回学校運営協議会 報告
日 時〔平成 30 年 10 月 16 日 (火) 15:00 ~ 17:10 場 所 本校校長室〕

1 校長挨拶

2 議事

(1)現状報告と(2)質疑応答並びに学校への提言 (◎印：委員、○印：学校)

①平成 31 年度使用教科書採択について報告 (教頭)

◎高校は学校毎の採択だが、義務教育では採択は市町村毎に決められる。学校、生徒の実態に応じて採択がされたものと推察し、承認します。

②第 1 回授業アンケート報告 (教頭)

○6 月に実施した。評価の平均値は、前回より低い値だが、全体的に底上げされている。

◎今年度に現れた特徴、良かった点、悪かった点は何か。また、毎年 2 回目の方が高いのは理由があるか。評価を上げるために何かしていることはあるか。

○今年度の特徴は特にない。2 回目の方が高いのは担当教員の授業に慣れてくるとともに、理解度がアップし、授業が進むにつれ身に付く知識や技能があり、理解できた、分かったということが実感できることから評価に表れるのだと思う。教科で研究授業をして、研鑽を積んでいる。ICT を活用した公開授業、新任研修、10 年目研修の公開授業も実施している。また、ICT 講習を実施し、プロジェクター等の視覚教材の活用を取り入れた授業をするなど各教員がそれぞれ創意工夫をしている。また、気になる点については、授業見学後、各教員にフィードバックし指導している。

◎アンケート結果から、授業の改善点を検証して欲しい。

◎今後大学入試の変化に向けた、記述力、表現力、思考力高めるような授業が高校に求められる。

③高校生活と健康意識調査 (教頭)

○毎年同じような傾向である。92%の生徒がきちんと 3 食取っている。睡眠時間は 6~7 時間の生徒が大半であるが、この睡眠時間で眠いと答えている生徒が 43%いる。このことは携帯に触れる時間が長いことが要因と思われる。睡眠の質を高めることが重要と考える。放課後の過ごし方は、部活動がほとんどである。80%の生徒はアルバイトをしたことがない。一方、家庭学習の時間が 1 時間以下の生徒が増えているのが気になる。

◎中学校では最初にご飯の朝食が多いが、高学年になると菓子パンなどのパン食の朝食が増えてくる。部活動が盛んだが、何か変化したことはあるか。

○教育委員会の通達で昨年度からノークラブデイを取り入れているが、受験進学校にシフト変更すると河南の魅力がなくなると考えている。

◎部活動は正規の教育活動ではない。教員のボランティアの上に成り立っており教育効果も大きいですが、教員の多忙化の一因にもなっており様々な矛盾を抱えながら続いている。

④スタディーサポート結果概要 (教頭)

○学習時間は少ない。入学直後と 2 学期初めを比べると、クラブ活動に時間がとられ大幅に減少する傾向にある。

◎勉強させるような取り組みを考える必要がある。

⑤ 学校説明会一覧 (横山首席)

○説明会から保護者の関心度が高いことが分かる。公立志向は依然として高い。10 月 27 日の学校説明会の参加状況は約 600 名で昨年並みである。

⑤ その他

・新任紹介 (数学科 後藤教諭)

○生徒は真面目でよく授業を聞いてくれる。

◎分からないことは、先輩教員に聞くと良い。導入を工夫すると良い授業ができると思う。

・河南フェスティバルについて (横山首席)

○昨年より来場者数は減少したが、2 日とも雨天であったことが影響したと考えられる。

・軟式野球部全国大会出場報告 (顧問 田中誠教諭)

○全国大会準優勝の報告

3 校長謝辞